

平成 30 年 8 月 12 日

各 位

上場会社名 株式会社ジョイフル
 代表者 代表取締役社長 穴見 くるみ
 (コード番号 9942)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長 小野 哲矢
 (TEL 097-551-7131)

通期連結業績予想値と実績値及び個別前期業績と実績値との差異並びに特別損失計上に関するお知らせ

平成 30 年 2 月 13 日に公表した平成 30 年 6 月期の通期連結業績予想値と本日公表の実績値との差異、個別前期実績と実績値との差異並びに特別損失の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

平成 30 年 6 月期通期連結業績予想値と実績値との差異

(平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想値(A)	31,400	600	600	310	10.54
実績値(B)	32,187	868	907	176	5.99
増減額(B-A)	787	268	307	△133	
増減率(%)	2.5	44.7	51.3	△43.2	
(ご参考)前期実績 (平成 29 年 12 月期)	65,642	2,158	2,220	306	10.43

平成 30 年 6 月期通期個別前期実績と実績値との差異

(平成 30 年 1 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期(平成 29 年 12 月期)(A)	34,901	1,448	186	6.33
実績値(平成 30 年 6 月期)(B)	17,003	891	586	19.95
増減額(B-A)	-	-	-	
増減率(%)	-	-	-	

(注)当社は、平成 30 年 6 月期より決算期(事業年度の末日)を 12 月 31 日から 6 月 30 日に変更しております。

これにより、平成 30 年 6 月期は決算期変更の経過期間となることから 6 ヶ月決算となっております。このため、増減額および増減率につきましては記載しておりません。また、平成 30 年 6 月期の 1 株当たり当期純利益につきましては、6 ヶ月間の利益に対する数値を記載しております。

1. 通期連結業績予想値と実績値との差異の理由

売上高につきましては、多様化する消費者ニーズに対応した商品施策の推進や、「お客様に繰り返しご利用いただける店作り」の観点から営業状態の向上に取り組んだ結果、前回発表より7億8千7百万円多い321億8千7百万円となりました。

また、前述の売上高の増加等により、営業利益は前回発表より2億6千8百万円多い8億6千8百万円、経常利益は前回発表より3億7百万円多い9億7百万円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、特別損失等が予測値を上回ったことにより、前回発表より1億3千3百万円少ない1億7千6百万円となりました。

2. 個別前期実績と実績値との差異の理由

当社は、平成30年6月期より決算期(事業年度の末日)を12月31日から6月30日に変更しております。これにより、平成30年6月期は決算期変更の経過期間となることから6ヶ月決算となっており、差異が発生しております。

3. 特別損失の計上について

平成30年6月期通期決算において、当社で保有する事業用資産のうち、営業活動から生ずる損益が継続してマイナスとなっている店舗・物件について減損損失を計上いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、2億9千5百万円であります。

また、来期以降の閉店を予定している店舗について、店舗閉店に伴い発生する損失に備え、合理的に見込まれる中途解約違約金等の閉店関連損失見込額を店舗閉鎖損失引当金繰入額として2千8百万円を計上いたしました。

以上